



PARTHENON STOVE

パルテノン ストーブ

Model 205286

取扱説明書 保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。

もくじ

警告	1
注意	2
注意、各部の名称	3
点火の準備、点火の方法	4
火力調節と消火、収納	
日常の点検・お手入れ・保管	5
仕様	
故障・異常の見分け方と処置の方法	6
保証書	7



このたびは、パルテノンストーブをお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい方法でご使用ください。

お読みになったあとも、この取扱説明書及び保証書を大切に保管してください。

修理・補償を受ける際に必要になります。※改良のため仕様および外観を予告なく変更することがあります。

屋外専用 室内・テント内・車内使用禁止

製品を正しくお使いいただくため及び、あなたや他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品では、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示について次のような意味があります。



一般的な禁止



一般的な注意



必ず行う



接触禁止



火気禁止

⚠ 警告 安全のために必ずお守りください。

ガスカートリッジ(容器)の取扱について

1. ガスカートリッジ(容器)が過熱されると内部の圧力が急上昇し、爆発の危険性があります。次のような使い方は絶対におやめください。

- 炭の火起こし、スモーカーの熱源。



禁止



- 2台以上並べての使用。鉄板の使用。



禁止



- 風防、鉄板や岩などで囲う。



禁止



- 真夏の砂浜、焼けた道路等
ガスカートリッジ(容器)が
過熱される所。



禁止



2. ガスカートリッジ(容器)は風通しの良い、湿気の少ない40℃以下の場所に容器キャップをはめて保管してください。また器具使用後は必ずガスカートリッジ(容器)を取り外して別々に保管してください。



必ず行う

3. ガスカートリッジ(容器)は火気の近くや直射日光(室内や車内の窓際など)の当たる場所等40℃以上になる場所に放置しないでください。熱で容器の圧力が上がり爆発の原因となります。



禁止

4. 使用済みのガスカートリッジ(容器)はお持ち帰り頂き、残ガスがないことを確認してから、他のゴミと区別して指定の場所に廃棄してください。



必ず行う

使用場所の注意

1. 屋外専用です。使用中は多量の酸素を消費しますので、窒息や中毒を起こす恐れがあります。その為、家の中、テントの中、車の中もしくは換気の不十分な場所では絶対に使用しないでください。
一酸化炭素(CO)中毒により、最悪の場合には、死亡事故につながります。



禁止

2. ガス器具の燃焼には多量の酸素が必要です。換気には充分注意してください。



禁止

3. 設置面が安定していて、水平な場所に置いてご使用ください。斜めに置くと器具が倒れる恐れがあります。



必ず行う

注意 安全のために必ずお守りください。

ガスカートリッジ(容器)の取扱について

1. ガスカートリッジ(容器)に表示してある注意事項を良く読んでからご使用ください。



必ず行う

2. 保管してあるガスカートリッジ(容器)はときどき点検してさびが発生している場合には、できるだけ早く使用してください。



必ず行う

3. ガスカートリッジ(容器)にLPガスの再充填はできません。



禁止

ガスカートリッジ(容器)はコールマン社製の純正LPガス燃料5103A230Tまたは5103A470Tをご使用ください。

コールマン製品ではガス燃焼器具とガスカートリッジ(容器)を一体にした状態で設計、品質管理を行っています。性能・安全を維持する為にも、コールマン純正LPガスカートリッジ(容器)をご使用ください。他社製ガスカートリッジ(容器)は使用しないでください。



必ず行う

火災予防の注意

1. 燃えやすい物からは上部1.2m、周囲は50cm以上離してご使用ください。特にテント、タープ、スリーピングバッグ、干してある洋服等の近くでは使用しないでください。



禁止

2. 火をつけた状態での持ち運び、就寝や使用場所を離れたりしないでください。



禁止

3. 器具の下にダンボール紙など燃えやすいもの、もしくはビニールクロスなど熱に弱いものを敷いたりしないでください。



禁止

ガス事故防止

1. ガスカートリッジ(容器)は正しくセットし使用中も正常に燃焼(突風などで吹き消されていないか)していることをときどき確認してください。



必ず行う

2. LPガス(液化石油ガス)は空気より重たいためガス漏れした場合は低所に溜まります。もし、ガスのおい(玉葱の腐ったにおい)がした場合はすぐに器具の使用を止め、十分に換気してください。



注意

3. ガスカートリッジ(容器)の取り付け、取り外しの際には少量のガスが漏れます。周囲に使用中の燃焼器具や火の気がないことを確認してから行ってください。



火気禁止

使用上の注意

1. 使用中は、器具から目を離さないでください。



注意

2. 使用中及び、消火直後は本体及び、ヒートシールドが非常に熱くなっています。やけどの恐れがありますので次の時は、十分にご注意ください。

- 使用中の火力調整。
- 消火時および再点火時のツマミ操作。
- ガスカートリッジ(容器)の交換作業。



接触禁止

3. 万一異常燃焼を起こした時や緊急の場合は、ただちに器具の使用を止め、ガスカートリッジ(容器)を取り外してください。(青い炎が正常の状態です。)



必ず行う

4. 器具上で使用する調理器具及びその内容物の合計は、3.5キログラムを超えないようにしてください。



禁止

⚠️ 注意 安全のために必ずお守りください。

使用上の注意

5. 直径18センチメートルを超える調理器具は使用しないでください。



禁止

6. この器具は屋外専用調理器具です。調理以外の用途には使用しないでください。過熱・異常燃焼などによる焼損や火災などの危険があります。



禁止

7. 使用中や使用直後は、器具全体が高温になっておりますので手を触れないでください。



接触禁止

8. ご使用の際は特にお子様に注意してください。器具を保管する場合も幼児・子供等の手の届かない所に保管してください。



注意

9. 使用後は器具を乾いた布等でよく拭いてください。グリース等が残っていると燃え火の原因になります。



必ず行う

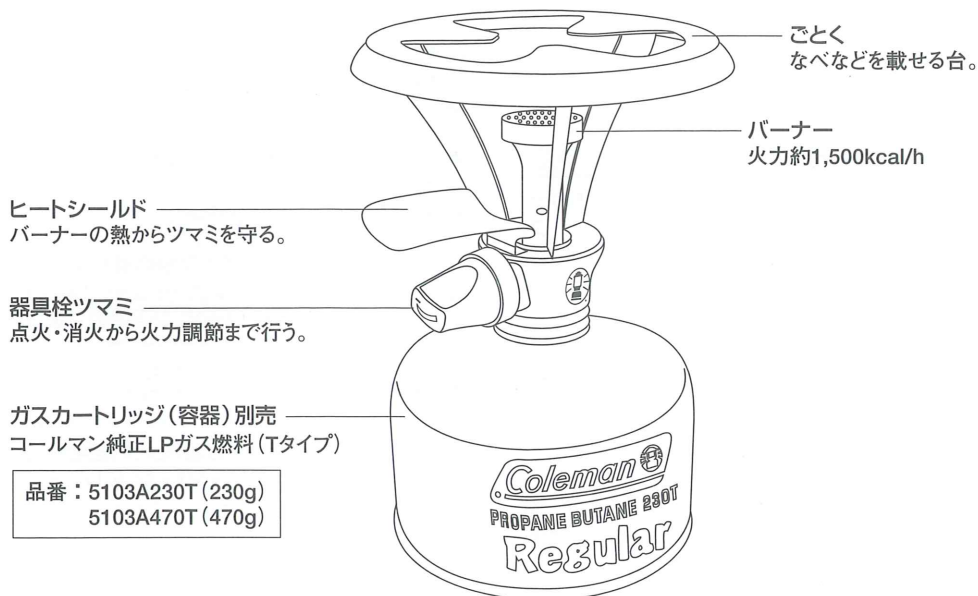
10. 補助具・付属品等は当社指定のもの以外は使用しないでください。



禁止

修理はお買い求めの販売店にご依頼ください。

各部の名称

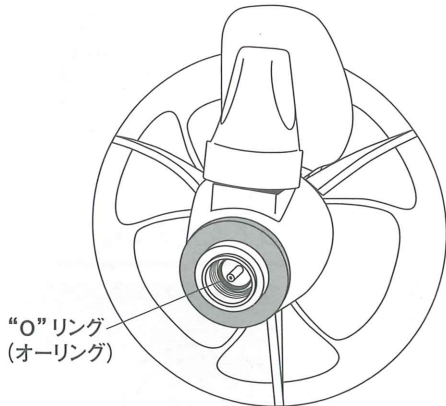


点火の準備 ！ 屋外の火の気のない所で行ってください。

ガスカートリッジ(容器)はコールマン社製の純正LPガス燃料
5103A230Tまたは5103A470Tをご使用ください。

1. 収納袋からストーブ本体を取り出してください。

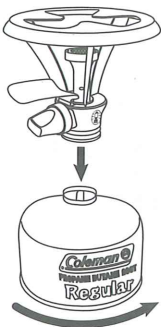
2. 本体下部のガスカートリッジ接合部にある“O”
リングに損傷がないことを確認してください。



3. 器具栓ツマミが右方向に止まるまで回っている
ことを確認してください。



4. ガスカートリッジ(容器)を水
平にして、接合部に対して垂直
に取り付け完全に止まるまで
確実にねじ込んでください。

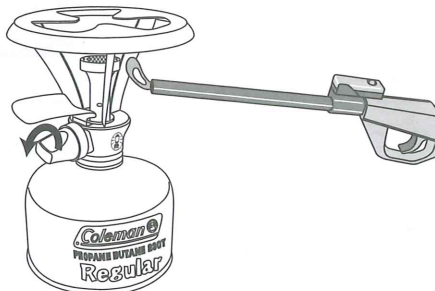


⚠ 注意

- ガスカートリッジ(容器)を取り付ける際は、無理矢理押し込んだり、斜めに押し込んだりと接合部を損傷する恐れがあります。
- ガスカートリッジ(容器)を斜めに傾けて取り付けると液状のガスが噴出して危険です。必ずカートリッジ(容器)を水平にして取り付けてください。
- ガスカートリッジ(容器)取り付け時、若干のガスが漏れますので、必ず周囲に火気がないことを確認してください。
- ガスカートリッジ(容器)のふたは捨てずに保管してください。ガスを使い切らなかった場合、保管につかいます。

点火の方法 ！ 必ず、屋外の火の気のない所で操作してください。

柄の長いライター等の火をバーナー部に持っていき、器具
栓ツマミを左方向に少し回してガスを出し、点火します。



点火しない場合は器具栓ツマミを右方向に回し、一度ガス
を止め、また点火操作を最初からやり直してください。

⚠ 点火時の注意

- 炎は上に上がるので、点火操作をするときは、器具の上にかがみこまないでください。
- 一度で点火しない場合は左記、点火作業を繰り返し確実に着火したことを確認してください。
- 点火操作は、本体を水平な場所に置いて行ってください。
- 本体を傾けて点火しないでください。
- 冷えたガスカートリッジ(容器)は使用しないでください。

火力調節と消火 ❶ 必ず、屋外の火の気のない所で操作してください。

火力の調節は、左方向に器具栓ツマミを回すと火力が強くなり、右方向で弱くなります。

消火は、右方向に器具栓ツマミを止まるまで回してください。



⚠ 火力調節と消火時の注意

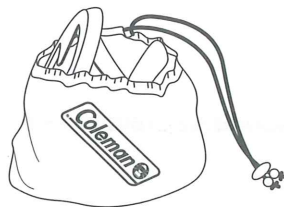
- 器具栓ツマミを急激に回すと、炎が消えることがあります。
- 炎を小さくすると風などで消えることがあります。
- 使用中はときどき正常に燃焼しているか確認してください。
- 消火は、器具栓ツマミを完全に右方向に回らなくなるまで回してください。火が消えても完全に回っていないとガス漏れします。
- 使用中及び使用直後は本体カバーが非常に熱くなっています。火力調整及び消火のときは、十分にご注意ください。

収納 ❷ 必ず本体が完全に冷えてから作業を行ってください。

1. 器具栓ツマミが右方向に止まるまで回っていることを確認してください。
3. ストープ本体は、収納袋に入れ保管してください。



2. ガスカートリッジ（容器）を水平にして、本体を左に回して取り外してください。ガスカートリッジ（容器）は側面に書いてある注意を参考に低温・低温の場所にキャップをして保管してください。



日常の点検・お手入れ・保管

- 使用前に必ずガス漏れがないことを確認してからご使用ください。
- 日常の点検、お手入れは必ず行ってください。
- 特に煮こぼれたときは、必ずバーナーの掃除を行ってください。
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。
- 点検、お手入れの前には、必ずガスカートリッジ（容器）を取り外してください。
- 点検、お手入れは器具が冷えてから行ってください。
- 器具の各部が充分冷えてから湿気の少ない場所に保管してください。
- ガスカートリッジ（容器）は、容器キャップがついていることを確認してから、風通しの良い40℃以下の場所に保管してください。
- 本体にガスカートリッジ（容器）をセットした状態のまま保管することは絶対におやめください。
- 幼児、子供の手の届かない所に保管してください。

仕様

品 名	パルテノン ストープ
型 式	205286
外形寸法(本体のみ)	約φ12×9.6(H) cm
重 量	約240g(本体のみ)
使用ガスカートリッジ(容器)	コールマン Tタイプ専用容器(5103A230T / 5103A470T)
ガス消費量	約130g/h

故障・異常の見分け方と処置の方法

現象 \ 原因	専用ガスカートリッジ(容器)を使用していない。	バーナー炎口部の目つまり汚れ。	ノズル部の目つまり。	点火操作が不適切。	器具栓の故障。
ガスカートリッジ(容器) が取り付けられない。	○				
点火しない(しにくい)。		○	○	○	
炎が安定しない。		○	○		○
火力が弱い。		○	○		○
消火しない。					○
処置方法	コールマンTタイプ専用容器を使用する。	目つまりをとる。 点検修理を依頼する。	点検修理を依頼する。	取扱説明書を 読んでから再度行う。	点検修理を依頼する。

※以上の事項をご確認の上、それでも不都合な場合、あるいはご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店に保証書を添えて点検・修理をご依頼ください。

アフターサービス

- お買い上げいただきました製品には万全を期しておりますが、万一不備な点がございましたらお買い上げの販売店、もしくは下記までご連絡ください。



コールマン ジャパン株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー フリーコール 0120-111-957

コールマン製品保証書

Model 205286

お客様	ご芳名	様 TEL.	
	ご住所		
取扱販売店	店名・住所・電話番号		
保証期間	お買上げ日	年	月 日より 1年間

本書は、本書記載内容にそって無料修理をお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品に本書を添え、お買上げの販売店にご依頼ください。お買上げ年月日、販売店名などの記入もれがありますと無効になります。必ずご確認ください、記入のない場合は、お買上げの販売店にお申し出ください。また、お買上げいただいた時のレシート、領収書を添付して保管ください。ご転居、ご贈呈などでお買上げの販売店に修理依頼できない場合は、最寄りのコールマン製品取扱店にご依頼ください。本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

1. 取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買上げの販売店、または当社が無料修理いたします。

2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。

(イ) 本書のご提示がない場合。

(ロ) 本書に、お買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。

(ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障、損傷。

(ニ) お買上げ後に、落とされた場合等による故障、損傷。

(ホ) 火災、公害および地震、風水害、塩害その他天災地変等、外部に要因がある故障、損傷。

(ヘ) 指定外の燃料使用による故障、損傷。

3. 保証期間経過後の有料修理は、お客様のご希望により、お買上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

お買上げレシート添付場所